

水の流れのように・その2

教科書P 12・13を参考にしてみましょう。

(使うもの) 紙(A4サイズくらいの白い紙、コピー用紙や画用紙など、どのような紙でもよい)、

色鉛筆

● ガラスの並べ方を描きましょう。

・下の設計図の書き方を参考にし、枠を書きましょう。紙にはクラスと名前も書きましょう。

・前回の設計図(完成予想図)をもとに、焼き物の図とガラスの並べ方を描きます。

ガラスの部分に色鉛筆で色をぬります。

・下のガラスの色見本や、作品例などを参考にしましょう。

【ガラスの色見本】



焼く前

しょうせいご
焼成後(溶けた状態)



とうめい
青色と透明のガラスを入れた様子



しょうせいご
焼成後



水色と緑色のガラスを並べた様子



焼成後



焼く前



焼成後



焼く前



焼成後



すや しょうたい
素焼きの状態



ガラスを並べた様子



焼成後



※ 透明のガラスを混ぜることで、グラデーションのような表情がうまれます。

焼く前



焼成後

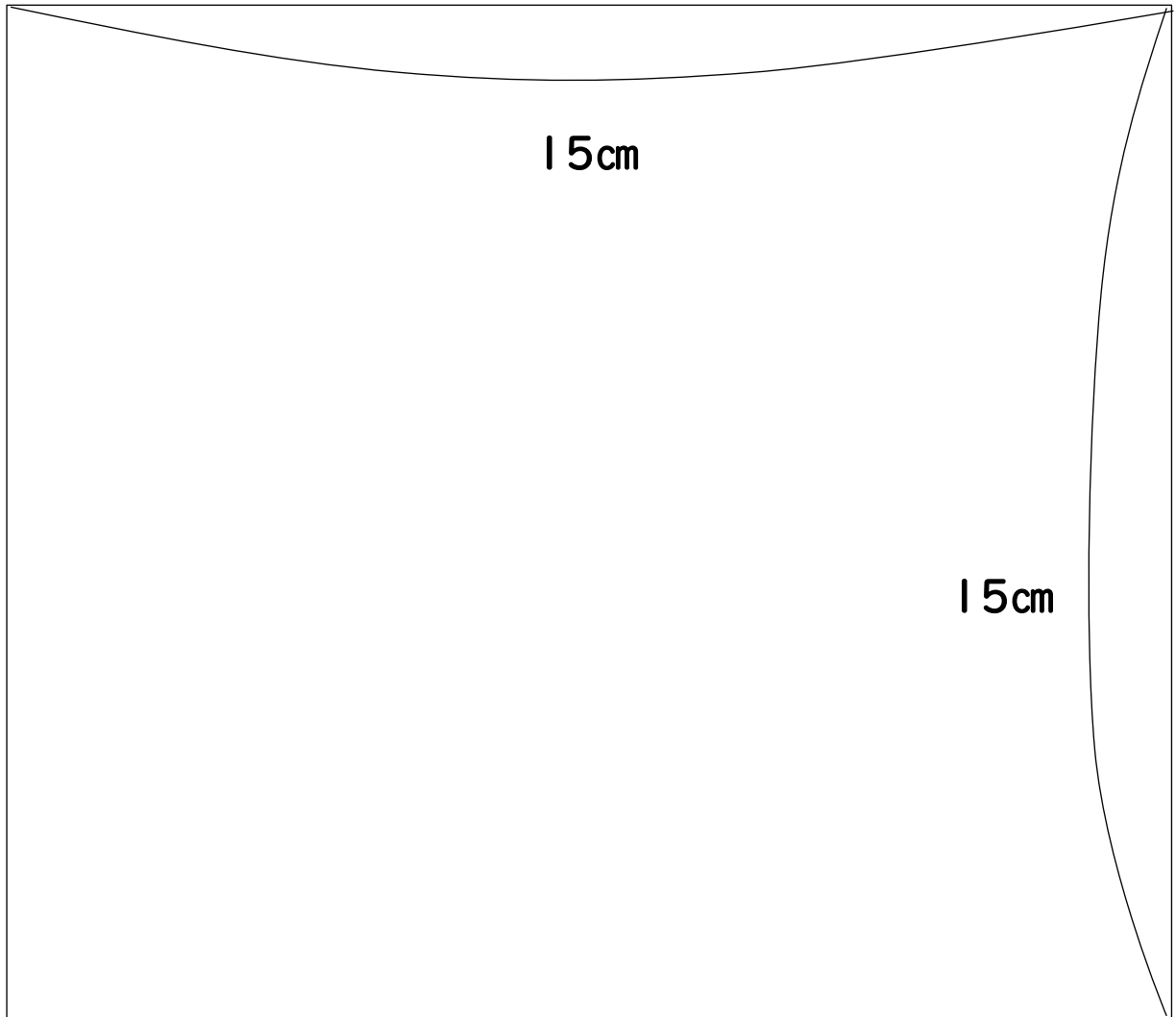


※設計図の書き方

(クラス・名前

)

焼き物の設計図(ガラスの並べ方を描く)



題名(

)

(描き方の例)

ガラスの部分に色鉛筆で

色をぬりましょう。

